

『洲本市デマンド交通試験運行』の利用実績について

1. 実施の背景

路線バスの収支バランスにおける悪循環が深刻化し、赤字補填でも経営が成り立たず、バス路線が撤退する地域が多くあります。このような背景の下、利用者の利便性を高めると同時に、運行にかかるコストを低くすることのできるデマンド交通が注目されています。

誰もが健康で安心して暮らせる交通環境をめざし、高齢者・障がい者などの交通弱者の移動手段と公共交通不便地域における日常交通の確保のため、デマンド交通システムが有効な移動手段となるのか検討するため既存バス路線とできるだけ重複しない運行ルートで、交通弱者や公共交通機関を利用し難い地域の住民などに対して、試験運行を実施しています。

デマンド交通とは、決まった時間に決まったルートを運行する路線バスや、自由な時間に自由な場所で乗降ができるタクシーとは異なり、あらかじめ利用登録をした方が、電話などの予約により、自宅等から目的地等までの各乗降ポイント間を乗り合い方式により移動する運行形態のものです。

2. 実施結果

平成 25 年度は、洲本市中川原町と中心市街地を結ぶルートで、平成 26 年 1 月 7 日（火）から 3 月 31 日（月）までの 83 日間実施しました。

1 月 8 日（水）	目的地：イオン洲本店
【1 往復便】	利用者：往路（2 名）、復路（2 名）
1 月 9 日（木）	目的地：イオン洲本店
【1 往復便】	利用者：往路（4 名）、復路（4 名）
2 月 7 日（金）	目的地：イオン洲本店
【1 往復便】	利用者：往路（2 名）、復路（2 名）
2 月 21 日（金）	目的地：イオン洲本店
【1 往復便】	利用者：往路（2 名）、復路（2 名）
3 月 24 日（月）	目的地：イオン洲本店
【1 往復便】	利用者：往路（2 名）、復路（2 名）

利用者合計： 10 便（24 名） 内訳（ 往路 5 便（12 名）、復路 5 便（12 名） ）

[参考：平成 26 年 3 月 31 日現在]

利用希望登録者数 83 名 / 65 歳以上高齢者（553 名）

（83 名の内訳）

	男	女	計
64 歳まで	0	1	1
65～69 歳	7	1	13
70～74 歳	2	5	7
75～79 歳	6	15	21
80～89 歳	17	21	38
90 歳以上	3	0	3
合 計	35	48	83